

ルアーの製作

水産科 2年 大金弘明, 雫 勇, 永井志遠, 齋藤尚哉, 早川 翼

1. はじめに

自分で作ったルアーで魚を釣りたいと思い、ルアーを製作しました。

目標として、『魚を釣ることができるルアー』をつくるということで製作を行いました。

2. 材料

- | | | |
|-------------|------------|------|
| ・バルサ材 | ・プラスチック板 | ・接着剤 |
| ・針金 | ・ニス | |
| ・シンカー (オモリ) | ・フック (釣り針) | |

工具

- | | | |
|-------|--------------|--------|
| ・カッター | ・金属ヤスリ) | ・のこぎり |
| ・紙ヤスリ | ・ペンチ (プライヤー) | ・ドリルの刃 |

3. 作り方

各自での製作となるため製作方法が人により異なります。なので、ここでは代表的な作り方を挙げます。

- (1) バルサ材に作りたいルアーの下書きをする。
- (2) 下書きの通りにバルサ材を切り、紙ヤスリで形を整える。
- (3) 形が整ったら、半分に切る。
- (4) 半分に切った片側に針金を入れる溝を掘る。
- (5) 両面にシンカーを入れる溝を掘る。
- (6) 針金を溝にあわせ曲げてはめ込む。シンカーも溝にあわせて形を整えはめ込む。
- (7) 接着剤で接着する。
- (8) 川などでちゃんと動くかどうか調べる。
- (9) ちゃんと動くことを確認したら、ニスを塗り完成。

4. 実際に作ったルアー



試作 1



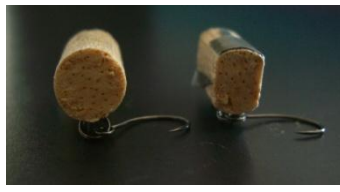
試作 2



試作 3



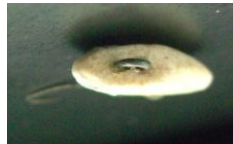
試作 4



試 3(同 1,2) 試 4 後



試作 5



試作 5 前



h 同順 前



h-1



h-2



h-3



n-1



n-2



n 同順 前 横向き

試作 1~4 (クランクベイト) は同じ素材(バalsaの棒)で制作し、市販品と同じような動きをした。(水に浮き、引くと小刻みに震えながら潜る)

試作 5 はリップがなく浮くが、引くと小刻みに(弱く)震えながら潜る動きをした。

試作 1~4 は実習場の池やプールで、ニジマスを釣ることができた。だが、プールでは、数匹釣った時点で魚の反応が悪くなることから、色をつけたほうが良いと感じた。(試作のみテスト済み。その他はすべて、未テスト)

5. 感想

思うようにできず製作をなかなか進められなかったです。ルアー作りということで簡単に作れるかと思っていたけど、やってみて難しかったので、自分の考えが甘かったと思い知らされました。全体として、難しかったという声が多かった。

6. これから

まだ、川や湖沼、管理釣り場などで試していないので試し、実際に釣れるルアーをつくらせて行きたいと思っています。